

公告第2618号

2022年度事業報告について、公告いたします。

2023年7月26日

NXグループ健康保険組合
理事長 佐竹 陽一



2022年度事業報告の件

NXグループ健康保険組合

2022年度事業報告(目次)

1. 事業概況

(1)一般概要

(2)収支状況

(3)保健事業

2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

3. 保険給付の概要

4. 財産の移動状況

1. 事業概況

(1) 一般概要

2022年度は重点施策として、『加入者の健康の保持増進につながる積極的な支援とサービスの提供』、『加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営』、『事業主との積極的連携による、各種取組みの効率化と成果向上』、『新しい広報手段の構築、活用による発信力の向上』、『健保業務のデジタル化、DX化への積極的な対応』、『業務効率化のさらなる推進と人材育成・組織強化』を基本方針に掲げ、具体的には以下の取り組みを行った。

A. 保健事業

最重要課題 『生活習慣病対策』の実効性向上 / 2大テーマ「肥満対策」「喫煙対策」

		2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度
肥満	目標		44.0%	43.4%	42.4%	41.4%	40.4%
	実績	45.4%	46.0%	47.0%	44.3%		
喫煙	目標		38.5%	37.5%	36.5%	35.5%	34.5%
	実績	39.5%	37.5%	36.2%	35.2%		

疾病予防および健康の保持増進に資する施策

NO	重点取組項目	実施事項
1	特定保健指導100%実施に向けた環境整備	保健指導員研修会開催、外部委託の活用
2	各ステージに応じた肥満対策の実施、充実	健康道場、ウォーキングラリー開催、カラダリメイクノート配布
3	事業主と連携した実効ある喫煙対策の実施、推進	禁煙キャンペーン、ノスモ禁煙サポートプログラム、禁煙セミナー
4	重症者対策、重症者予防対策の実効向上	未受診者（血圧・血糖・腎機能）への受診勧奨
5	各種ガン検診受診者の増加に向けた諸施策の増進	婦人科（乳がん・子宮頸がん）検診の全額費用補助
6	健康意識の醸成・向上のための諸施策の推進	広報ツールの活用、ポスター告知
7	被扶養者への支援・サービスの強化	特定健診における婦人科検診の全額費用補助
8	データ分析力にもとづく効率的な保健事業の実施と情報発信、提言	Web版の健康情報ポータルサイト公開準備

B. 適用・給付事業

加入者の安心と信頼につながる公正で適正な事業運営

NO	重点取組項目	実施事項
1	公平・公正・迅速な資格審査と保険給付の継続実施 ・加入者の利便の向上と法令等に則った適正な処理	各種届出の処理ルール、リードタイムの明確化
2	医療費適正化に向けた取組みの強化 ・コンプライアンスの推進と財政の健全化	外傷原因調査、レセプト点検、資格更新審査の実施
3	ＩＣＴ化への的確な対応 ・国の施策への的確な対応と事業主との連携強化	システムベンダーとの連携による的確な業務運営 給付業務でのＪ－ＬＩＳ情報の活用推進
4	加入者サービスの向上 ・加入者に寄り添った、わかりやすい正確な情報の提供	ホームページの充実、タイムリーな情報提供

C. 組織運営等

事業主との積極的連携による各種取組の効率化と成果向上

NO	重点取組項目	実施事項
1	事業主の施策と連携、協働した諸施策の推進	保健指導員研修会開催、連携強化
2	「健康経営」推進に向けた職場環境整備への提言強化 ・事業主との距離を縮め、認識を共有する諸施策の展開	諸施策の情報共有の強化、迅速化 健保事務担当者研修会・交流会の開催
3	加入者への訴求力の向上と積極的かつ能動的な事業展開	新しい広報ツール「Smiles」とＰＨＲ（Personal Health Record）の活用

NXグループ健保における組織強化と人材育成

NO	重点取組項目	実施事項
1	健保事務のさらなる省力化、効率化の推進	法定帳簿のデータによる保存
2	個の成長と組織の活性化に資する諸施策の推進	研修への派遣、ジョブローテーションの実施
3	ホスピタリティあふれる組織の構築に向けた教育と意識改革の実現	電話対応の品質向上

(2) 収支状況

2022 年度の一般勘定の収支状況は、収入総額 297 億 57 百万円、支出総額 291 億 88 百万円、差引残額 5 億 69 百万円となったが、繰越繰入金や助成金などを除いた経常収支では、▲6 億 46 百万円の赤字決算となった。

介護勘定の収支状況は、収入総額 36 億 74 百万円、支出総額 35 億 49 百万円、差引残額 1 億 25 百万円となった。

一般勘定の保険料収入は、総額 280 億 94 百万円で、一人当たりの額は 517,253 円と対前年 1.9%増加している。これは、被保険者数が対前年▲965 人減少したものの、標準報酬月額が 352,314 円と対前年 5,952 円増加したこと、また、標準賞与額が 53,128 百万円(前年 52,550 百万円)、一人当たり 981 千円(前年度 954 千円)と増加したこと等による。

保険給付費は、療養給付費、家族療養費、高額療養費、薬剤支給等の大幅な増加により、総額 157 億 45 百万円(保険料に占める割合 56.0%)と、前年度の 147 億 68 百万円(保険料に占める割合 52.7%)より 9 億 76 百万円(6.6%)の増加となった。被保険者一人当たり年間では、289,880 円で、前年度の 267,156 円に比べ 22,724 円(8.5%)の増となっている。

高齢者医療制度への納付金・支援金は、116 億 72 百万円(保険料に占める割合 41.5%)と、前年度の 131 億 95 百万円(保険料に占める割合 47.0%)より、▲15 億 23 百万円(対前年▲11.5%)の減となった。これは、2年前の概算計上と実績との差額精算による戻り額が大きかったことが影響している。

保健事業費は、特定健診事業・特定保健指導事業・人間ドック等各種検診費用等の増により、対前年増の 9 億 89 百万円(対前年 5.5%)となった。

介護勘定について、保険料収入は一般保険料収入同様、対前年 36 百万円増加したが、前年度繰越金が対前年▲43 百万円減少したため差引▲7 百万円の減となる一方、支出である介護納付金も対前年▲69 百万円の減となったため、収支差引は 1 億 25 百万円となった。

2022年度 決算概況(対前年実績)

(単位:千円)

一般勘定				
	科目	2022年度 決算見込	2021年度 決算	増減 概要(数値は記載内容における対前年増減額 千円単位)
収入	保険料	28,094,068	28,048,697	45,371 被保険者数は減少(▲965人/月平均)だが、標準報酬月額増(5,952円/人/月)・標準賞与額の増、調整保険料との料率変更(+0.03%)により収入増となる。
	* 調整保険料	341,579	349,344	▲ 7,764 一般保険料との料率変更(▲0.03%)による。
	* 繰越繰入金	597,000	1,670,000	▲ 1,073,000 前年度繰越金の減による。
	(*)国庫補助金 *財政調整事業交付金	621,390	754,691	▲ 133,300 高齢者医療支援金等負担助成事業費▲200,981、財政調整事業交付金(高額医療交付金)68,496、等。
	(*)その他	103,175	53,983	49,192 フジタルーデンスクラブ解約に伴う預託金返還40,000、赤倉温泉妙高湯専用引入権売却13,000、等
	収入合計	29,757,213	30,876,715	▲ 1,119,502
支出	事務所費	413,902	391,995	21,906 新保険証発行諸費用35,311、所有不動産維持費及び各種調査費用13,026、備品費▲8,837(前年什器購入)、前年移転費用等▲7,096、事務所賃料▲8,301、等。
	保険給付費	15,744,534	14,768,106	976,428 対前年6.6%増。主に療養給付費369,917、家族療養費363,755、高額療養費179,299、薬剤支給43,430、家族薬剤支給24,075、等。給付費各科目とも対前年増だが、出産育児一時金(家族も含む)のみ▲38,559。
	納付金	11,671,726	13,194,991	▲ 1,523,264 前期高齢者納付金▲1,158,097、後期高齢者支援金▲358,495、日雇拠出金▲6,473。
	保健事業費	988,519	937,224	51,294 保健事業費76,682(うち、特定健診事業2,695、特定保健指導事業4,960、保健指導宣伝費16,583、各種検診費用14,856、人間ドック31,845、Smiles! 関連動画4,118、等)、保養所費▲25,388(一部費用は科目を事務所費・雑費に変更して計上)。
	* 営繕費	4,094	95,565	▲ 91,471 前年、基幹システム代替及びライセンス料等▲89,000、什器購入▲5,500
	(*)その他	365,367	362,322	3,045
	支出合計	29,188,142	29,750,203	▲ 562,061
	収支差引	569,070	1,126,512	▲ 557,441
経常収支差引		▲ 645,850	▲ 1,190,847	544,997

経常収支差引:収入・支出各々の合計から*印(*)は一部の科目を除いて集計した収支。繰越繰入金、調整保険料収支や補助金収入の一部、営繕費等が除外科目に該当。

2022年度 決算概要(対予算)

(単位:千円)

一般勘定					
	科目	2022年度 決算	2022年度 予算	増減	概要(数値は記載内容における対予算増減額 千円単位)
収入	保険料	28,094,068	27,756,530	337,538	被保険者数は減少(▲386人/月平均)だが、標準報酬月額が増(8,014円/人/月平均)・標準賞与額の増により収入増となる。
	調整保険料	341,579	337,500	4,079	上記同様の傾向による。
	繰越繰入金	597,000	2,597,000	▲ 2,000,000	予算編成時見込んでいた退職積立金繰入47,000と別途積立金繰入1,953,000は、収支差引見込結果により繰入しない。
	国庫補助金 財政調整事業交付金	621,390	365,500	255,890	高齢者医療支援金等負担助成事業費84,454、財政調整事業交付金(高額医療交付金) 171,861、等。
	その他	103,175	53,470	49,705	フジタルーデンスクラブ解約に伴う預託金返還40,000、赤倉温泉妙高湯専用引入権売却13,000、等。
	収入合計	29,757,213	31,110,000	▲ 1,352,787	
支出	事務所費	413,902	591,000	▲ 177,098	俸給諸給▲68,996、健保事務担当者交流会費用(teams利用により)▲12,000、システム導入費用▲13,000、その他費用(弁護士費用、所有不動産維持管理費用等▲26,000)による。
	保険給付費	15,744,534	16,315,000	▲ 570,466	予算策定時は前年対比8.1%増を見込んだが、実態は前年対比6.6%増で推移した。
	納付金	11,671,726	11,863,000	▲ 191,274	予算編成時に厚労省指示より算出した予算額対比で前期高齢者納付金▲86,765、後期高齢者支援金▲99,749、日雇拠出金▲4,480となる。
	保健事業費	988,519	1,407,000	▲ 418,481	特定健康診査事業費▲2,950、特定保健指導事業費▲97,984、保健指導宣伝費▲33,247(研修会・教育関連費用▲19,000、システム改修費用▲9,000)、疾病予防費▲280,779(がん検診▲78,956、人間ドック▲110,317、予防接種▲23,353、健康ナビ延期▲13,000)等。
	営繕費	4,094	52,320	▲ 48,226	緊急対応のシステム改修費用等▲20,000、不足什器購入▲5,000、端末・電話等購入▲6,000、システム開発費▲6,000、保養所営繕▲5,000、等。
	その他	365,367	881,680	▲ 516,313	予算時計上した予備費500,000千円のうち財政調整事業拠出金に3,040千円流用し、対予算▲496,960千円となる。
	支出合計	29,188,142	31,110,000	▲ 1,921,858	
	収支差引	569,070	0	569,070	

【参考資料】

2022年度 決算概況(対前年実績)

(単位:千円)

介護勘定					
	科目	2022年度 決算見込	2021年度 決算	増減	概要(数値は記載内容における対前年増減額 千円単位)
収入	介護保険収入	3,666,465	3,630,802	35,663	介護第2号被保険者数は減少(▲229人/月平均)だが、標準報酬月額増(4,731円/人/月平均)・標準賞与額の増により収入増となる。
	繰越金 雑収入	7,322	50,023	▲ 42,701	繰越金減▲42,700
	収入合計	3,673,787	3,680,825	▲ 7,038	
支出	介護納付金	3,548,715	3,617,633	▲ 68,918	確定額(4年振りに対前年マイナス)。
	その他	487	452	35	
	支出合計	3,549,202	3,618,085	▲ 68,883	
	収支差引	124,585	62,740	61,845	

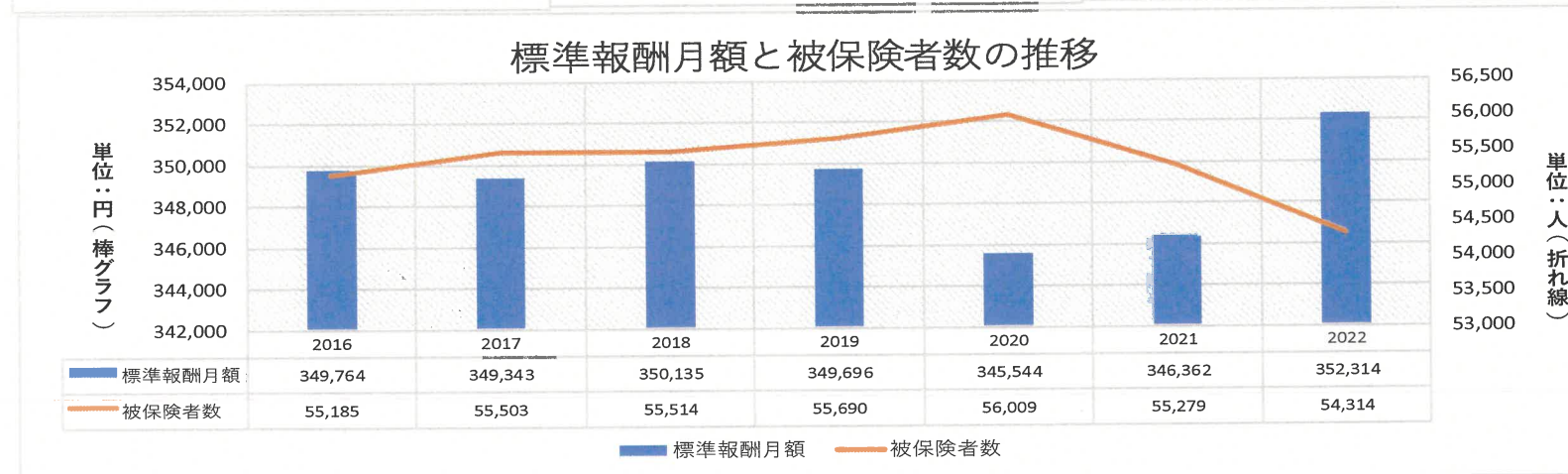
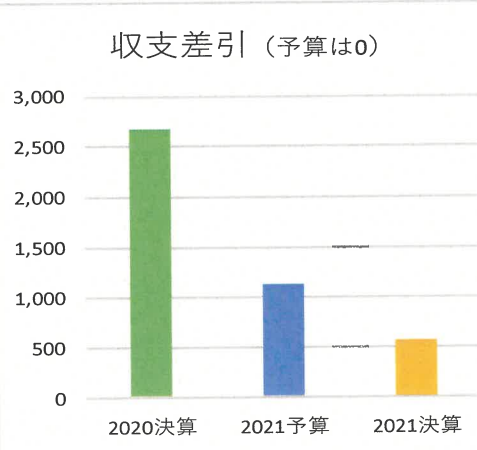
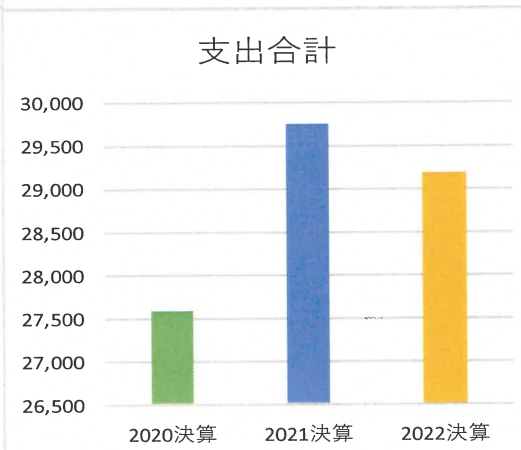
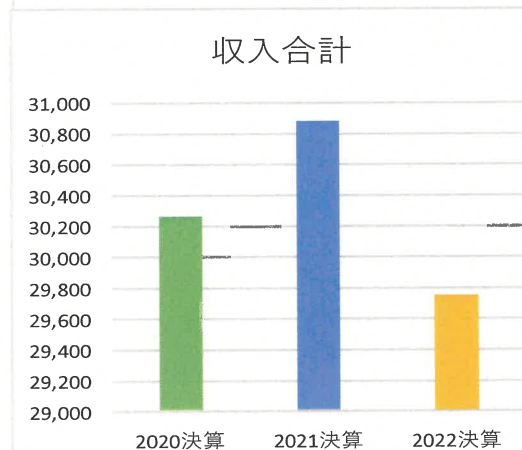
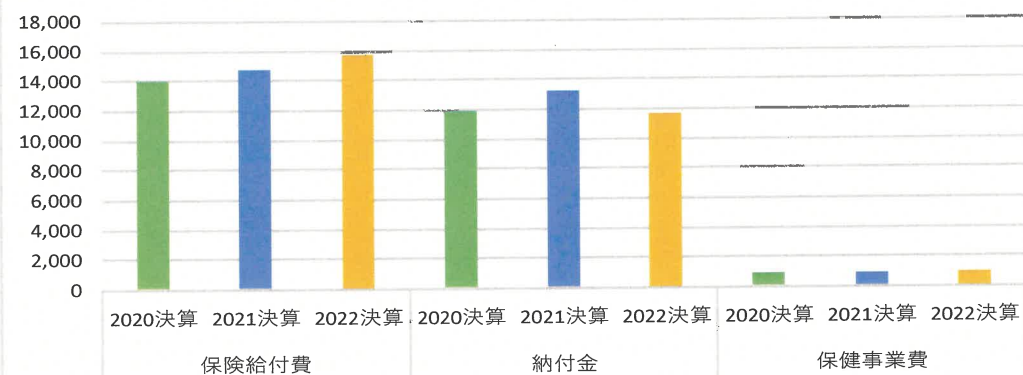
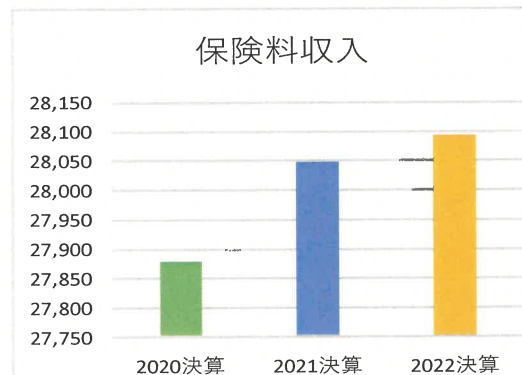
【参考資料】

2022年度 決算概要(対予算)

(単位:千円)

介護勘定					
	科目	2022年度 決算	2022年度 予算	増減	概要(数値は記載内容における対予算増減額 千円単位)
収入	介護保険収入	3,666,465	3,554,680	111,785	介護第2号被保険者は減少(▲504人/月)だが、標準報酬月額増(6,456円/人/月)・標準賞与額の増により収入増となる。
	繰越金 雑収入	7,322	7,320	2	
	収入合計	3,673,787	3,562,000	111,787	
支出	介護納付金	3,548,715	3,549,000	▲ 285	
	その他	487	13,000	▲ 12,513	予備費▲11,200(流用しない)。
	支出合計	3,549,202	3,562,000	▲ 12,798	
	収支差引	124,585	0	124,585	

(単位: 特記除き百万円)



保険料収入に占める保険給付費、納付金等の割合を前年度と比較すると、下段の表の通りとなっている。

保険料収入に占める保険給付費・納付金の割合（対前年比較）

（単位：％）

区 分		増 減 率		
		2022年度	2021年度	増減
A	保険料収入に占める保険給付費の割合	56.0	52.7	3.3
B	保険料収入に占める高齢者医療制度への納付金・支援金等の割合	41.5	47.0	▲ 5.5
A + B	合計（保険料収入に占める保険給付費額＋納付金等の割合）	97.6	99.7	▲ 2.1

過去 10 年間の納付金推移

単位：千円

	前期高齢者納付金		後期高齢者支援金		その他納付金		合計	
2013年度	6,672,027	24.7%	5,580,954	20.7%	1,148,064	4.3%	13,401,045	49.7%
2014年度	6,669,074	24.4%	5,726,695	21.0%	1,030,614	3.8%	13,426,383	49.1%
2015年度	5,812,500	20.9%	5,677,359	20.4%	582,033	2.1%	12,071,892	43.5%
2016年度	6,310,211	22.8%	5,531,631	20.0%	366,949	1.3%	12,208,791	44.2%
2017年度	7,003,167	25.2%	5,469,057	19.7%	326,887	1.2%	12,799,111	46.1%
2018年度	5,384,600	19.2%	5,569,922	19.9%	47,735	0.2%	11,002,257	39.2%
2019年度	5,518,253	19.5%	6,043,833	21.4%	14,115	0.0%	11,576,201	41.0%
2020年度	5,784,546	20.7%	6,158,438	22.1%	1,776	0.0%	11,944,760	42.8%
2021年度	6,971,333	24.9%	6,209,546	22.1%	14,112	0.1%	13,194,991	47.0%
2022年度	5,813,235	20.7%	5,851,051	20.8%	7,440	0.0%	11,671,726	41.5%

注1) その他納付金は、病床転換支援金・日雇抛入金・退職者給付抛入金の合計

注2) %表示は、保険料収入に占める割合

(3)保健事業

2022年度においては、2021年度に続き新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けたものの、保健事業の運営は事業計画に基づき実施している。

特定健康診査受診率および特定保健指導実施率は、対前同プラスとなっている。特に特定保健指導については事業主や保健指導員の協力により被保険者の実施率は7割を超えた。一方、被扶養者は依然として低調に推移している。

今年度から婦人科検診(乳がん検診・子宮頸がん検診)は費用全額補助とし受診しやすい環境を整えたが、対前同プラスの受診率にはなったものの、大幅な受診率向上にはつながっていない。

生活習慣病予防対策二大テーマ(肥満対策・喫煙対策)については、肥満率に応じた事業の提供、複数の禁煙プログラムの実施等、事業推進をしてきたが、肥満率については改善が見られない。

禁煙キャンペーンやウォークラリー、ヘルスリテラシー向上に向けた施策は、事業主とのコラボヘルスにより一定の成果が出ている。

各施策・事業実績は以下項目A～Eの記載の通り。

A. 生活習慣病予防対策事業の実施状況

①特定健康診査実施率 (2021年度分／2022年11月法定報告数値)

	対象	実施者(人)	対象者数 (人)	実施率 (%)	対前同増減
特定健康診査	被保険者	36,537	37,476	97.5%	0.2P
	被扶養者	5,958	13,023	45.7%	6.8P
	合計	42,495	50,499	84.2%	0.8P

②特定保健指導実施率 (2021年度分／2022年11月法定報告数値)

	対象	実施者(人)	対象者数 (人)	実施率 (%)	対前同増減
特定保健指導	被保険者	5,973	8,515	70.1%	8.8P
	被扶養者	6	553	1.1%	0.9P
	合計	5,979	9,068	65.7%	7.6P

B. 疾病予防対策事業（各種健診・検診）の実施状況（被保険者）

健診(検診)等（2022年度実績）				費用補助額	受診(費用補助) 対象年齢	対象者 (人)	受診者 (人)	受診率 (%)	対前同 増減
①大腸がん検診	便潜血検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳以上	39,806	33,107	83.2%	9P
②胃がん検診	バリウム検査	定期健診	法定外健診	2,000円 (上限)	40歳以上	39,806	3,838	9.6%	1P
③胃がんリスク検診	ピロリ菌抗体検査	定期健診	拡充項目	全額	40歳	1,064	1,077	101.2%	16.1P
④肝炎検査	B型・C型肝炎検査	定期健診	法定外健診	3,000円 (上限)	全年齢	32,123	13,158	41.0%	
⑤乳がん検診	X線・超音波検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	6,000円 (上限)	30歳以上	7,723	2,274	29.4%	8.3P
⑥子宮頸がん検診	細胞診検査	定期健診・人間ドック・婦人科検診	法定外健診	4,000円 (上限)	20歳以上	10,002	1,776	17.8%	5.3P
⑦人間ドック	健保連1日ドック	人間ドック	法定外健診	7割	35/38/41/44/47/ 50/53/56/59/62/ 65歳	14,725	7,655	52.0%	7.6P
⑦脳検査	MRI・MRA検査	人間ドック	法定外健診	20,000円 (上限)	同上	14,725	4,706	32.0%	5P
⑧インフルエンザ 予防接種				2,000円 (上限)	全年齢	54,496	26,998	49.5%	▲1.6P

※対象者数:「202203年齢別人員構成表に基づく」 / ⑦⑧は「ベネフィット・ワン2022年度報告値」に基づく

①大腸がん検診: 2021年度は複数事業所で請求漏れがあったため、対前同は参考値（2020年度の84.4%と比べると▲1.2P）

③胃がんリスク検診の対象年齢: 中途採用他対象者増により100%超えの数値となる。対前同は100%と比較

④肝炎検査は2021年度未実施者を対象としているため、対前同数値はなし

C. 生活習慣病予防対策二大テーマ（肥満対策・喫煙対策）

	対象	有所見者(人)	対象者数(人)	有所見率(%)	対前同増減
肥満	被保険者	23,673	51,335	46.1%	1. 8P
喫煙	被保険者	17,596	51,183	34.4%	▲0. 8P

※2023 年 6 月 15 日健診データ(ヘルスデータバンク抽出/全年齢)に基づく

※肥満算出基準: BMI25 以上、または腹囲 85cm(男性)・90cm(女性)以上

D. 肥満・喫煙対策、重症化予防対策事業の実施状況

①肥満対策

(A) 肥満度4(高度肥満)対策【BMI45以上】

・「健康道場」をオンライン1日研修として実施

	実施月	実施期間	参加者(人)	状況
第1回	4月～7月	3ヵ月	5	終了
第2回	7月～10月		6	終了
第3回	10月～1月		6	終了
第4回	1月～4月		5	終了

(B) 肥満度2・3対策【BMI30以上～40未満】

・「健康つうしんぼ／生活習慣病レポート」の配布

(C) 肥満度1・2・3対策【BMI25以上～40未満】

・「からだリメイクノート」配布と「セルフモニタリング」促進

②喫煙対策

(A) 禁煙キャンペーン開催

実施時期	プログラム名	参加者(人)	対前同(人)	達成者(人)	達成率(%)
第1回 (6～7月)	通院型	13	▲ 9	4	30.8%
	オンライン型	13	▲ 39	5	38.5%
第2回 (10～11月)	通院型	17	1	継続中	
	オンライン型	36	4		

(B) ノンスモ禁煙サポートプログラム(3日間の禁煙体験)案内

実施時期	定員	参加者(人)	対前同(人)
第1回(5月)	100名	100	0
第2回(2月)	111名	56	▲ 55

(C) 喫煙者向けセミナー開催

- ・対象者: 喫煙者、衛生担当者、保健指導員等
- ・実施回数: 1回(2022年10月) / 120人視聴
- ・内容: 産業医科 大和浩先生による喫煙者向けセミナー(禁煙方法、受動喫煙等)

③重症化予防策

- ・血圧、血糖、腎機能の検査結果がハイリスクで、未受診(未治療)の方へ受診勧奨

	血圧	血糖	腎機能	合計
対象者(人)	340	98	1,340	1,778

E. 広報・健康情報の提供、健康増進・教育事業の実施状況

①広報誌「KENPO だより」に替わる加入者専用 Web サイトの公開

- ・KENPO だより(紙面版)年4回発行による情報発信から、Web サイト(Smiles!)へ広報仕様の
変更(2022年7月)
- ・特別企画(RIZAP コラボ)、健康情報、イベント、コラム等を月2回更新し掲載

②「みんなの健康ナビ」の実施

- ・ICTを活用した各種健康情報(健診結果・医療費等)の提供、並びにウォークラリー
等の健康づくり支援システム
- ・みんなの健康ナビを利用した「ウォークラリー」の実施(年2回)

年度		時期	参加者数	達成者数	参加者増減	達成者増減	達成率
2019年度	第1回	2019年10月	1,484	532			36%
	第2回	2020年3月	1,618	845	134	313	52%
2020年度	第1回	2020年10月	1,827	1,125	209	280	62%
	第2回	2021年2月	1,831	1,148	4	23	63%
2021年度	第1回	2021年6月	2,957	2,012	1126	864	68%
	第2回	2021年10月	4,433	2,966	1476	954	67%
2022年度	第1回	2022年6月	4,751	3,139	318	173	66%
	第2回	2022年10月	4,852	3,573	101	434	74%

③「ホームドクター24」の実施

- ・身体・メンタルに関する 24 時間対応の電話・WEB 相談、カウンセリング事業
- ・利用者数: 1,369 件(対前同 +64 件)

④介護健康教室

- ・複数の健康保険組合の共同事業で、介護予防や健康増進に関する教室を開催
- ・参加件数: 9 件(対前同 ▲56 件)

⑤保健指導員研修会(オンライン研修)

- ・日本通運(株)並びに関係会社所属の全国の保健指導員(200 余名)を対象 2022 年 9 月、母社と共同開催
- ・特定保健指導等、生活習慣病予防策を中心とした研修を実施し、保健指導員のレベルアップを図る
- ・新規雇用者には定期的(2か月に1回程度)に新人研修を実施

F. その他固定施設の管理運営状況・福祉事業の実施状況

会員制保養所(藤田観光): コロナ禍による利用者動向を踏まえ、契約見直しを実施

2022 年 9 月 30 日まで: フジタルーデンスクラブ(10 年契約の預託金制)

2022 年 10 月 1 日から: フジタパープルメンバーズ(1 年単位の年会費制)

※預託金 40,000,000 円は戻入済み

2. 事業主・事業所・被保険者等の状況

種 別		2021年度末	2022年度		2022年度末
			増	減	
事業主数		78	1	7	72
事業所数		139	1	17	123
被保険者数	男	44,423人	4,725人	5,832人	43,316人
	女	10,073人	1,862人	1,716人	10,219人
	計	54,496人	6,587人	7,548人	53,535人
被扶養者数	男	15,156人	1,324人	2,083人	14,397人
	女	30,089人	3,329人	5,110人	28,308人
	計	45,245人	4,653人	7,193人	42,705人
介護保険第2号 被保険者数	男	31,893人	3,720人	4,061人	31,552人
	女	18,302人	2,978人	3,588人	17,692人
	計	50,195人	6,698人	7,649人	49,244人
平均標準報酬月額	男	378,526円	—	—	379,584円
	女	245,400円	—	—	249,584円
	計	349,843円	—	—	354,769円
標準賞与額 (年間合計)	男	46,396,597千円	—	—	46,700,053千円
	女	6,181,226千円	—	—	6,525,482千円
	計	52,577,823千円	—	—	53,225,535千円

3. 保険給付の概要

主な保険給付費実績(本人・家族計)

(単位:千円)

	2022年度	2021年度	増減額	増減率 %
入院	3,560,905	3,218,209	342,696	10.6
外来	4,967,058	4,841,388	125,670	2.6
歯科	1,588,245	1,322,939	265,306	20.1
療養給付費計(小計)	10,116,208	9,382,536	733,672	7.8
薬剤支給費	2,504,413	2,436,908	67,505	2.8
高額療養費	1,765,113	1,585,813	179,300	11.3
傷病手当金	340,460	334,813	5,647	1.7
出産育児一時金	196,634	235,193	▲38,559	▲16.4
療養費	118,252	121,620	▲3,368	▲2.8
付加給付費	369,877	347,889	21,988	6.3
その他 ※	333,577	323,334	10,243	3.2
保険給付費計	15,744,534	14,768,106	976,428	6.6

※ 入院時食事療養費、訪問看護療養費、埋葬料、出産手当金 等

① 法 定 給 付

(単位:件、千円)

法定給付		2022年度		2021年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	療養の給付	438,903	5,561,714	424,537	5,191,796	3.4	7.1
	日数・1日当り金額	635,267	8,755円	622,848	8,336円	2.0	5.0
	1件当り日数・金額	1.45	12,672円	1.47	12,229円	▲1.4	3.6
B.	薬剤支給	212,202	1,415,808	201,446	1,372,377	5.3	3.2
C.	入院時食事療養費	3,946	17,797	4,105	16,072	▲3.9	10.7
D.	訪問看護療養費	149	4,691	117	4,161	27.4	12.7
E.	療養費	13,032	60,058	12,964	64,402	0.5	▲6.7
F.	本人高額療養費	5,246	1,088,571	5,568	993,272	▲5.8	9.6
G.	合算高額療養費	1,005	54,682	974	38,660	3.2	41.4
H.	傷病手当金	2,166	340,460	2,046	334,813	5.9	1.7
	日数・1日当り金額	55,480	6,137円	54,656	6,126円	1.5	0.2
I.	埋葬料	63	3,120	51	2,490	23.5	25.3
J.	出産育児一時金	208	89,787	233	98,470	▲10.7	▲8.8
K.	出産手当金	185	24,720	189	22,119	▲2.1	11.8
L.	家族療養費	359,210	4,554,495	352,037	4,190,739	2.0	8.7
M.	家族薬剤支給	180,722	1,088,605	172,939	1,064,530	4.5	2.3
N.	入院時食事療養費(家族)	2,915	15,214	2,970	14,868	▲1.9	2.3
O.	家族訪問看護療養費	992	44,175	918	39,649	8.1	11.4
P.	家族高額療養費	3,126	621,859	3,528	553,881	▲11.4	12.3
Q.	第二家族療養費	10,437	58,194	10,195	57,217	2.4	1.7
R.	家族埋葬料	35	1,750	38	1,900	▲7.9	▲7.9
S.	家族出産育児一時金	258	106,847	335	136,723	▲23.0	▲21.9

② 付 加 給 付

(単位: 件, 千円)

付加給付		2022年度		2021年度		増減率 %	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額
A.	一部負担還元金	7,684	217,708	7,399	204,472	3.9	6.5
B.	合算高額療養付加金	815	37,049	761	33,411	7.1	10.9
C.	家族療養付加金	3,416	114,942	3,360	109,702	1.7	4.8
	被保険者数・1人当り金額	54,313人	2,116円	55,278人	1,985円		6.6
D.	訪問看護療養付加金	15	177	3	303	400	▲41.6
E.	家族訪問看護療養付加金	0	0	25	298	▲100	▲100

※ A. 一部負担還元金 = 医療機関窓口での本人の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給。

B. 合算高額療養付加金 = 合算高額療養費が支給される場合に、世帯の負担限度額から合算対象となった一人につき2万円を超える部分を支給。

C. 家族療養費付加金 = 医療機関窓口での家族の自己負担額(診療月ごと)の2万円を超える部分を支給。

4. 財産の移動状況

①一般勘定

種別	数量 単位	2021年度末現在		2022年度中移動				2022年度末現在	
				増		減			
		数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			7,907,350,700		0		0		7,907,350,700
退職手当積立金			240,000,000		0		0		240,000,000
別途積立金			15,803,274,741		568,044,443		0		16,371,319,184
土地	m ²	5,258	7,437,079		0		0	5,258	7,437,079
建物	m ²	2,788.48	815,308,875		0		28,974,451	2,788.48	786,334,424
構築物	点	10	10,549,013		0		879,386	10	9,669,627
権利金	件	26	41,493,593		0	2	40,070,000	24	1,423,593
機械	点	6	4,756,816		0		657,767	6	4,099,049
什器	点	158	104,706,362	6	1,759,150	5	25,495,861	159	80,969,651
計			24,934,877,179	6	569,803,593	7	96,077,465		25,408,603,307

②介護勘定

種別	数量 単位	2021年度末現在		2022年度中移動				2022年度末現在	
				増		減			
		数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格	数量	金額または価格
準備金			1,488,331,656		60,585,108		0		1,548,916,764